小城市立桜岡小学校 令和7年度 学校だより 27号

## 興線館の梅園

【学校教育目標】 やさしく、かしこく、たくましく 実顔の花咲く 桜つ子の育成

~すべては子ども達の自信のために~

令和7年10月29日 文責:校長

## 大成功の運動会

心配された天気も回復し、26日(日)は絶好の運動会日和となりました。前日の雨の影響でグランドコンディションがよくない中、早朝から職員が整地をしました。その整地のために野球部さんから土をいただきました。本当にありがとうございました。

今年の運動会は、例年と違うな、と感じたところがいくつもありました。 キーワードはスローガン「みんなが主役 心一つに優勝だ」です。

まず、運動会練習ですが、練習初日はとかく応援リーダーの自己紹介や応援の部分練習で終わるもの。ところが、今年は初日から声が出ていたように思いました。子どもたちのがんばりもそうですが、教員達の熱い思いも例年以上だったと思いました。

また、各学年グループ(低・中・高学年)の練習も熱を帯びていました。1,2年生の「ライラック」。運動会当日は周りから「かわいいー!」「上手一!」という声ばかりでしたが、それも毎日の真剣な練習のたまものです。練習をするごとに上手になっていきました。

そして、3,4年生の「桜っ子ソーラン」も練習を積み重ねていくごとに、体の動きも洗練されていきました。当日もほれぼれするような姿に、確実な成長を感じました。

5,6年生は桜岡小学校の牽引車として、各団の応援リーダーや応援、各係の仕事に意欲的に取り組んでくれました。さすがでした。

開会式後の応援合戦もリーダーや団の工夫が随所に見られ、来賓の方から「あの〇〇役の子は誰ですか?おもしろい工夫ですね。」と声をかけていただきました。両団ともにすばらしい応援合戦でした。でも、私が嬉しかったことが、競技中に各団で行われていた応援の姿でした。団を引っ張るリーダーの声や子どもたちが精一杯応援する姿に感心させられました。

パネルについても両団ともに勇壮で、とてもかっちょよかったです。担当の 児童が毎日多目的室で少しずつ丁寧に描き進めていました。根気強さが必要 な取組ですが、さすがのできばえでした。

まだまだたくさんありますが、子どもたちの姿の中に、今年のスローガンが見え隠れしていました。

みんな(子どもたち一人一人)が主役。心を一つに(一致団結し)優勝だ。

みんなで立てたスローガンに向かって一人一人が努力する姿に感動しました。

今回、病気等で残念ながら運動会に参加できなかった子もいましたし、学校には登校できましたが体調等がすぐれないことからすべての競技等に参加できなかった子もいました。でも、大丈夫です!心配ありません!みんな確実に成長しています!後ろ向きにならず、これからも前向きにがんばってほしいと願っています。

PTA役員の皆様、運動会の準備段階から数多くのご支援をお受けしました。皆さんのご厚意のおかげで運動会を実施することができました。ありがとうございました。また、多数の保護者の皆様、地域の皆様にご来場いただき、職員一同心より感謝いたしております。子どもたちの姿から、元気をチャージしていただいたことと思います。

今回の運動会で子どもたちはあらためて自分に自信をもち、深めてくれたと感じています。

今週から、子どもたちは新たなめあてに向かって歩みを始めています。そんな子どもたちと歩調を合わせながら、しっかりと成長できるよう職員一同がんばってまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。